

アンケートに対する部会委員からの意見

(1) 市民アンケート(素案)への意見

番号	設問	委員	意見	対応
1	全体	豊高委員	アンケート調査による目標(何を把握したいかという事)は、明確にされているが、その結果をどのように活用するのか、不明確ではないか。 きっちりと、今後の枚方市の環境施策に活用していくことを明確にし、アンケート調査の協力者への動機付け及びその結果のフィードバックをどのようにするのかを明確にすることは、大切ではないか。	アンケート結果は、計画の改定にあたり、地球温暖化についての意識調査を行い、計画策定や施策立案の基礎資料として活用する旨を表紙に記載します。
2	全体	安田委員	回答率を求めるのであれば、最初の配布先を増やすことが良いと思う。	アンケートの配布数は予算的な問題があり、増やすことが困難ですが、回答を促すはがきを送付します。
3	全体	安田委員	回答の督促をはがきで送るとあるが、今までの実績はどうか。	他部署で行ったアンケートでは、回答を促すはがきを送付した後に回答数の増加が見られたため、一定の効果があると考えています。
4	—	豊高委員	枚方在の大学の学生の環境意識、枚方市に対する環境側面の評価も聞きたい。	大学生については、市民アンケートの対象に含まれているので、今回は市民アンケートの対象に含まれていない高校生へのアンケートを実施します。
5	—	豊高委員	市民の属性について、枚方市在住期間(10年未満、30年未満、30年以上等)も聞きたい。	前回の環境基本計画のアンケートでは、属性でクロス分析をかけても有意な差が見られなかったため、属性の項目数は少なくしており、今回は追加していません。
6	問4 問5	益田委員	地球温暖化の説明をするのではなく、「どんなことやどんな時に温暖化の拡大を感じるか、または、なぜ温暖化の影響はないと考えるのか」を聞きたい。 (自由記述でも良いが、難しいのであれば、ここで、温暖化の影響とされるものを設問項目に挙げる。)	設問を追加しました。

番号	設問	委員	意見	対応
7	問7	麻生委員	地球温暖化防止の家庭での取り組みについて、生ごみの水切りや堆肥化、お湯の節約など、一見すると地球温暖化と直接的な関わりのないように思われることも実は温室効果ガスを削減する上で重要であることを広くより広く知ってもらう機会として選択肢に入れても良いと思う。	選択肢に一部追加しました。
8	問8 問9	谷本委員	電力についても、再生可能エネルギーの比率が高い電力会社を選択しているかなどを聞きたい。	設問を追加しました。
9	問12	松田委員	環境に配慮した車選びをしているかという主旨だと思うが、燃費、二酸化炭素排出量で「軽自動車」はハイブリッド車よりも、良いと思うので、解答の項目に「軽自動車」があった方が良いと思う。	今回のアンケートでは、二酸化炭素排出量実質ゼロに向けた取り組み手法を検討したいと考えており、今回は見送りました。 問13の選択肢に「電動車ではないが、環境に配慮した自動車を購入した（軽自動車、クリーンディーゼル車など）」を追加しました。
10	問12	岩井田委員	水素自動車というと水素を直接燃料とする自動車のみを指すのか、燃料電池自動車も含むのかが明確ではないと思う。例示であれば、燃料電池自動車の方が認知度が高いと思う。	例示を「燃料電池車」に変更しました。
11	問11	岩井田委員	信頼できる販売施工事業者をどのように選べばよいかわからない、近隣とのトラブルが心配、といった選択肢があっても良いと思う。	選択肢に「施工事業者の選び方がわからない」、「太陽光パネルの反射光による近隣住民とのトラブルが心配」を追加しました。
12	問14	岩井田委員	基本的な考え方には「適応策」があるが、実際の間では対象から外すということか。	項目に「地球温暖化（気候変動）対策における「緩和策・適応策」」を追加しました。
13	問16	岩井田委員	公共施設等における電気自動車の充電設備の整備、も選択肢に入れてはどうか。	選択肢に「公共施設等における電気自動車の充電設備の設置」を追加しました。
14	問16	岩井田委員	「適応」については特になくても良いか。	選択肢に「豪雨災害などの気候変動への適応」を追加しました。

(2) 高校生アンケート(素案)への意見

番号	設問	委員	意見	対応
1	問2	益田委員	「地球温暖化について、どこで知ったか」、あるいは、「学校などの授業で取り上げられていたか」を聞きたい。	設問を追加しました。
2	問6	麻生委員	地球温暖化防止の家庭での取り組みについて、生ごみの水切りや堆肥化、お湯の節約など、一見すると地球温暖化と直接的な関わりのないように思われることも実は温室効果ガスを削減する上で重要であることを広くより広く知ってもらう機会として選択肢に入れても良いと思う。	選択肢に一部追加しました。
3	問7	岩井田委員	基本的な考え方には「適応策」があるが、実際の間では対象から外すということか。	項目に「地球温暖化(気候変動)対策における「緩和策・適応策」」を追加しました。
4	問9	岩井田委員	「適応」については特になくても良いか。	選択肢に「豪雨災害などの気候変動への適応」を追加しました。

(3) 事業者アンケート（素案）への意見

番号	設問	委員	意見	対応
1	全体	豊高委員	アンケート調査による目標（何を把握したいかという事）は、明確にされてるが、その結果をどのように活用するか、不明確ではないか。 きっちりと、今後の枚方市の環境施策に活用していくことを明確にし、アンケート調査の協力者への動機付け及びその結果のフィードバックをどのようにするのかを明確にすることは、大切ではないか。	アンケート結果は、計画の改定にあたり、地球温暖化についての意識調査を行い、計画策定や施策立案の基礎資料として活用する旨を表紙に記載します。
2	全体	安田委員	回答率を求めるのであれば、最初の配布先を増やすことが良いと思う。	アンケートの配布数は予算的な問題があり、増やすことが困難ですが、回答を促すはがきを送付します。 また、より多くの事業者に回答をいただけるよう、枚方市地球温暖化対策協議会会員事業者にもアンケートを実施します。
3	全体	安田委員	回答の督促をはがきで送るとあるが、今までの実績はどうか。	他部署で行ったアンケートでは、回答を促すはがきを送付した後に回答数の増加が見られたため、一定の効果があると考えています。
4	問1	岩井田委員	業種について、脱炭素の取組で運輸と情報通信業はかなり異なると思うので、分けられるのであれば、別に聞いた方が良いと思う。	選択肢を分けました。
5	問6	岩井田委員	削減目標を設定しているか、ビジョンを立てて計画的に脱炭素化に向けて取り組もうとしているかを聞いてはどうか。	設問を追加しました。
6	問7	岩井田委員	昨年10月の首相表明を受けて企業として姿勢が変わったのか聞きたい。	設問を追加しました。
7	問8	岩井田委員	太陽光発電設備（蓄電池含む）の設置、やプラスチックの削減などは選択肢になくても良いのか。 「⑭グリーン電力証書」以外の再生可能エネルギーも含む表現にしてはどうか？	選択肢を追加、変更しました。

番号	設問	委員	意見	対応
8	問9	安田委員	種類を区別することは必要ではないか。 事業用なので、バス・トラックなどいろいろな種類があり、 現在では、大型車でもハイブリッド形式の車もある。	今回のアンケートでは、二酸化炭素排出量実質ゼロに向けた 取り組み手法を検討したいと考えており、今回は見送りました。
9	問9	谷本委員	例えば運送業などで、トラックなどに取り付ける排ガスをク リーンにする装置などを取り付けているか、またはそのよう な性能の自動車導入について聞いてはどうか。	今回のアンケートでは、二酸化炭素排出量実質ゼロに向けた 取り組み手法を検討したいと考えており、今回は見送りました。 問10の選択肢に「電動車ではないが、環境に配慮した自動 車を購入した(軽自動車、クリーンディーゼル車など)」を 追加しました。
10	問9	岩井田委員	水素自動車というと水素を直接燃料とする自動車のみを指 すのか、燃料電池自動車も含むのかが明確ではないと思う。 例示であれば、燃料電池自動車の方が認知度が高いと思う。	水素自動車はまだ販売していないので、例示を「燃料電池車」 に変更しました。
11	問9 問10	松田委員	環境に配慮した車選びをしているかという主旨だと思うが、 燃費、二酸化炭素排出量で「軽自動車」はハイブリッド車よ りも、良いと思うので、解答の項目に「軽自動車」があった 方が良いと思う。	今回のアンケートでは、二酸化炭素排出量実質ゼロに向けた 取り組み手法を検討したいと考えており、今回は見送りました。 問10の選択肢に「電動車ではないが、環境に配慮した自動 車を購入した(軽自動車、クリーンディーゼル車など)」を 追加しました。
12	問11 問12	谷本委員	電力についても、再生可能エネルギーの比率が高い電力会社 を選択しているかなどを聞いてはどうか。	設問を追加しました。
13	問14	岩井田委員	蓄電池も選択肢にあった方が良いと思う。	選択肢に追加しました。
14	問16	谷本委員	今後、事務所を新築またはリノベーション等する際にZEB を検討するかどうかなど、可能性は低くても啓発の意味も含 めて聞いてみてはどうか。	設問を追加しました。
15	問18	岩井田委員	公共施設等における電気自動車の充電設備の整備、も選択肢 に入れてはどうか。	選択肢に追加しました。